



※撮影時のみマスクを外しています。

病院のお仕事発見

放射線科編

病気の発見から治療・超早期発見へ

レントゲンやCT検査、放射線治療などで活躍する診療放射線技師。その役割は検査による病気の発見から、「治療」「超早期発見」へと、ここ10年ほどで飛躍的な進歩を遂げています。その要因は、設備の高性能化と、それを扱う技師の知識とスキルの向上です。例えば、心臓・血管、消化管、マンモグラフィなど専門分野の認定制度により、エキスパートを輩出する動きが加速。特にマンモグラフィは女性技師の重要性が高まっています。さらに、コロナ禍によりオンラインでの学会や勉強会が増加。地域に関係なく学べる機会が増えたことも技師のレベルアップを後押ししています。

治療の代表的な事例では、心臓カテーテル治療やがんの高精度放射線治療があります。関わるのは診療放射線技師だけではなく、医師や看護師、医学物理士らとチームを組むことで初めて効果的な治療が可能になります。病気の発見に関しても、かつては診断が難しかったごく初期のがんを見つけられるケースも増えています。

病気の発見から、早期発見・治療へ。放射線科の進化は高度医療を力強く支えています。

放射線科のスタッフは

- **医師** …… 診察や検査結果をもとに治療方針を決定
- **看護師** …… 安全確実な治療をサポート
- **診療放射線技師** …… 検査(医療画像の撮影・読影)、機器のメンテナンス
- **医学物理士** …… 放射線治療の計画作成、機器のメンテナンス
- **事務員** …… 患者さんと医療現場の橋渡し、事務対応

診療内容

一般撮影

胸部や腹部、骨、乳房などをX線で撮影することをいい、単純撮影とも呼ばれます。

骨密度

骨粗しょう症の診断に用いる検査です。骨粗しょう症とは骨が弱くなって、骨折しやすくなる病気です。

X線TV

連続的にX線を出すことで、最適なタイミングの画像を撮影することができる検査です。

CT

X線で身体を撮影し、コンピュータ処理で断面像をつくり、身体の内部を詳細に画像化する検査です。

MRI

X線を使わず強力な磁力と電波により体の断面を撮像する検査。造影剤を使わずに血管の描出も可能です。

多目的血管撮影・DSA

画像処理によって、目的の血管だけを描出することで、病気の診断、評価にとても役立ちます。

心臓カテーテル撮影

主に循環器内科の患者さんに対して造影検査、IVR(血管内療法)を行っています。

核医学検査

ごく微量の放射性同位元素(ラジオアイソトープ)を含む放射性医薬品を用いて診断する検査です。

放射線治療

外科療法・薬物療法と並び、がん治療を支える3本柱のひとつです。近年は特に高精度化が進んでいます。

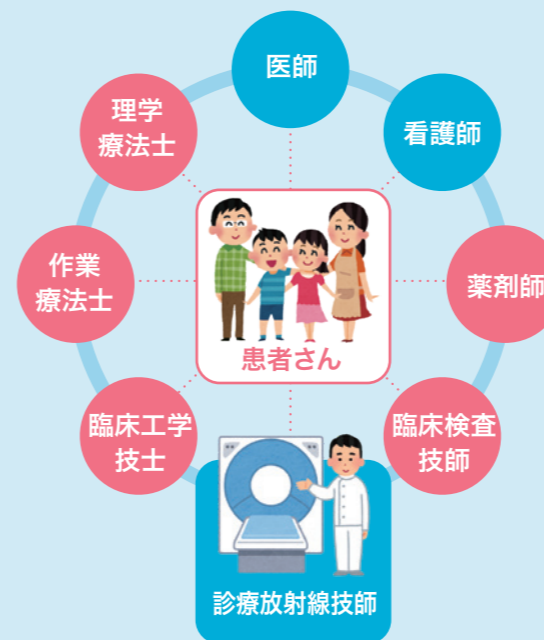
人間ドック・検診

取材した長岡中央総合病院では、胃部・胸部検診車4台とマンモグラフィ検診車で、住民検診や事業所検診を行っています。



チーム医療での診療放射線技師の役割は？

診療放射線技師は、医師が求める医療画像を提供するスペシャリスト。近年は治療分野でも力を発揮し、医師や看護師とともにチーム医療の一員として活躍しています。



診療放射線技師は

検査

- レントゲン撮影(X線)
- CT検査
- MRI検査
- マンモグラフィなど

的確な診断・治療に役立つ優れた画像を撮影することでチーム医療に貢献

治療

- 心臓カテーテル治療
- 高精度放射線治療(手術、化学療法とともにがん治療3本柱のひとつ)

放射線を使った治療にエキスパートとして携わることでチーム医療に貢献

診療放射線技師がチーム医療で活躍する最も代表的な事例が、心臓カテーテル治療です。現在は、ステントという器具を用いてその場で血管を広げるといふ、患者さんへの負担も比較的軽い治療ができます。

治療には、医師、看護師、診療放射線技師、臨床検査技師、臨床工学技士など10名ほどのスタッフが参加。誰一人として欠けてはならず、それぞれの役割を確実にまっとうすることで治療が成功します。



主任診療放射線技師 寺澤 克樹 テラサワ カツキ

20年以上のキャリアを重ねても新しいやりがいに出会えるのが魅力

主任としての私の役割は、日々多くの検査や治療が行われる放射線科の現場をまとめること。一週間のローテーションを組み、現場がスムーズに回るよう取り組んでいます。若手技師が多いので、メンタル面でも支えられるよう話しやすいざっくばらんな雰囲気大切にしています。

診療放射線技師は、勉強したことが仕事に直結する職業。特に当院はX線撮影からCT、MRI、血管撮影、心臓カテーテルなど診療内容が幅広く、症例の種類も多いので毎日学びがあります。20年以上技師をしている私でも勉強が欠かせませんし、だからこそやりがいを感じます。何歳になっても頑張りがいのある、なかなかめずらしい仕事だと思いますよ。

消化管の認定を活かした撮影で早期発見につなげたい

将来、胃がん検診専門技師の資格を取得するために、胃がんX線検診技術部門B資格を得ました。この資格を持つことで、X線検査ではより見やすい画像を撮ったり、異常を見つけた場合は的確な指示を添えて精密検査に回せるようになります。以前、ごく早期の胃がんを発見できた時はうれしかったです。心がけているのは、画像を撮影して終わりにしないこと。診断がついた後も、見慣れない用語などは自分で調べるようにしています。それを繰り返すことでドクターが何を見たいのか意図が分かるようになり、次の撮影に活かすことができます。

消化管という専門を突き詰める一方で、他の機械を使った撮影でも人並み以上の仕事ができるよう頑張っていきたいです。



診療放射線技師 小濱 史頌 オハマ マミコ



診療放射線技師 中澤 郁美 ナカワ イクミ

検診だけではなく治療で患者さんと深く関わることのできる仕事

外来や健診センター、検診車でのマンモグラフィ検診、乳がんの放射線治療を中心に、様々な仕事に携わっています。

特に放射線治療は週5日通う患者さん多いらしいです。ある患者さんが毎日顔を合わせるうちに私の名前を覚えてくれて、30回の治療の最終日に手紙をくれた時は、この仕事に就いてよかったと思いました。

当院の診療放射線技師は、33名のうち3割近い9名が女性。検診マンモグラフィ撮影認定診療放射線技師を持つ先輩も多く、私も取得したいと思っています。読影のスキルと知識を身につけ、一人でも多くの患者さんの力になることが目標です。

※撮影時のみマスクを外しています。

私は、放射線科の仕事が大好きです！

職種 Pick up! 現代医療に欠かせない、放射線を扱う専門家「診療放射線技師」をもっと知ろう!

1日のスケジュール

Schedule

- 8:30 ミーティング**
撮影業務の開始
外来患者さんが中心の業務です。
- 12:00 休憩**
交代で休憩を取ります。
昼休み時間中も患者さんの対応をします。
- 13:00 午後の業務開始**
病棟入院患者さんが中心の業務です。
予約制の比較的大きな検査や治療を行います。
- 17:00 業務終了**
宿直者に業務を引き継ぎます。
それとは別に、様々なモダリティ(医療装置)を使って
17時以降も業務を行う場合もあります。

※CT検査、MRI検査、放射線治療などは、1日を通して外来、入院患者さんに対応します。



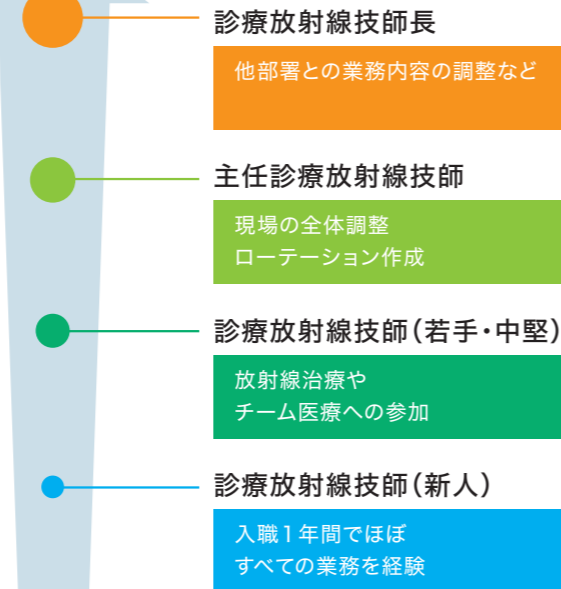
多彩な経験でキャリアアップできる!

1年目はレントゲンやCTなど、比較的件数の多い検査業務を主に経験します。その後、放射線治療や心臓カテーテル治療などチーム医療の経験を重ねてキャリアアップします。

JA新潟厚生連は県内各地に病院があり、診療放射線技師にとって重要な経験や学びのチャンスに恵まれているのが特徴です。

もうひとつキャリアアップに欠かせないのが認定資格です。心臓・血管、消化管、マンモグラフィなどの専門分野の知識と技術を身につけ資格取得を目指します。

パソコンに例えるなら、診療放射線技師はOS(基本ソフト)、認定資格はワードやエクセルなどの専用ソフトの様なものです。診療放射線技師は認定資格を持つことで相乗的に能力を発揮し、病気の早期発見や治療に貢献できるのです。



技師が高いモチベーションで働ける現場を作る。

長岡中央総合病院

診療放射線技師長

オリカサ ヤスヒロ
折笠 康宏

1984年入職、糸魚川総合病院配属。1993年には魚沼病院、1998年柏崎総合医療センター、2004年三条総合病院(主任昇格)、2008年村上総合病院(技師長昇格)、2012年柏崎総合医療センター、2014年上越総合病院、2018年長岡中央総合病院と多くの病院で経験を積む。医療情報技師の資格も持つ。



「各病院に異動されていますね。」
「技師になっていけがでしたか。」
「がぜん面白くなりました。最初は胸の写真を撮るだけで「ありがとうございます」と言ってもらえることに驚き、これほどストリートに感謝される仕事はすごいと思います。臨床面では様々な病気に詳しくなります。めずらしい病気に会おうと調べずにはいられない。約40年技師をしています。どれだけ勉強しても終わりがありません。すごく面白いです。」

「診療放射線技師を目指したきっかけを教えてください。」
「正直に言えば、受かった大学がそこだったから(笑)。国家試験も頑張りましたが、技師の仕事については全然分からなくて。大学時代はキャンパスライフを全力で楽しみました。」

若手や中堅の診療放射線技師が一段と輝けるよう、職場環境づくりに力を入れるリーダーがいます。長岡中央総合病院の折笠康宏診療放射線技師長に話を聞きました。

「大きい病院には大きい病院の、小さい病院には小さい病院のよさがあります。小さい病院は何をするにもまとまりがいい。みんなで勉強したり、一つの症例に突っ込んで議論したりと、今につながる経験ができました。」

「現在はJA新潟厚生連の中で最大の放射線科をまとめています。どんなチームにしたいですか?」
「今、特に力を入れているのは人材育成です。一人ひとりが力を発揮しチームとしても成長するには、プラス面の評価がより重要だと思っています。」

「楽しく仕事をしながら、地域に高度医療を提供する」という当院病院長のモットーは全くその通り。技師が高いモチベーションで働ける環境を今後も作っていきたくいです。

治験NEWS

治験に薬剤師も関わってます

薬剤師が治験事務局をしています。治験に参加される患者さんの人権等を守り、実施・継続することに問題はないか、治験薬(くすりの候補)を薬学的に評価しています。

- | | | |
|-----|--------------------|-----------------------------|
| 実施中 | [長岡中央総合病院] | [糸魚川総合病院] |
| | ● 潰瘍性大腸炎
● 市中肺炎 | ● クローン病
● 癒着防止剤
● 血友病 |

※該当する方や詳細を知りたい方は、主治医にお申し出ください。治験に参加するには細かい条件があります。ご希望いただいても、参加いただけない場合がございます。



次号は
看護部です!

放射線科からバトンを受け取りました、看護部です。次号は「認知症」認定看護師の話題をお届けします。どうぞご期待ください!

